猪苗代町地域農業活性化センター通信

アグリいなの風景

水稻播種作業

4月21日に、今年度作付けする水稲 試験の播種を手作業で行いました。

今年度の水稲作付品種は以下の様に なっております。





播種後はパイプハウスへ移動し、 現在育苗を行っているところです。





☆アグリいな水稲試験作付品種☆

奨励品種決定調査	ふ系233号
	まいひめ
	福島30号
	あきたこまち
	福島34号
	ひとめぼれ
米のブランド化推進	天のつぶ
苗箱施肥試験	ひとめぼれ
優良堆肥施肥試験	ひとめぼれ
疎 植 栽 培 試 験	ひとめぼれ
作 柄 概 況 調 査	ひとめぼれ
直播栽培試験	あきたこまち





プール育苗

「アグリいな」では、本年もプール 育苗を実施しています。

本年は、育苗箱数が182箱と多く、3間×5間の育苗ハウスを全面的に利用することとなりました。そのため、ハウス内の均平を取ることが昨年以上に重要となり、本年は、ハウス内の高低差を測りながら均平作業を行いました。

5月1日に入水し、苗は順調に生育しています。



ハウス内の測量作業

町民農園開園

4月27日に、町民農園の開園式を 開催しました。町民農園も 3 年目に なることから、参加者同士が知り合いに なり、再会を喜ぶ姿も見受けられました。

開園式では、町民農園の利用上の留意 事項やクマ等の被害から作物を守る電気 柵設置に関する注意事項の説明あり、 参加者は熱心に耳を傾けていました。



町民農園の耕起作業

今年新たに13組の応募があり昨年からの継続を含めると、5月1日現在で23組の利用が決まっています。

今年は昨年よりも圃場の条件が良い ので、良い作物が収穫できることが 期待されます。

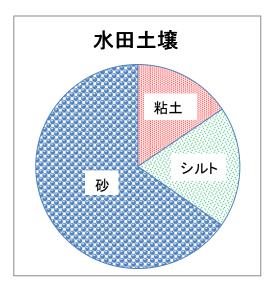


町民農園開園式の様子

指苗代湖の水環境を守る環境にやさしい農業

2012 年の代かき・移植の時期に、猪苗代町八幡地区において、水田から流出した土壌を排水路で採取し、流出源である八幡地区の水田土壌と比較しました。

その結果、水田からは粘土やシルト(粘土と砂の中間の粒径の粒子)が流出し、水田からの流出土壌には窒素やリンが多く含まれていることがわかりました。この調査により、水田では貴重な養分となり、猪苗代湖に流入すると富栄養化の原因物質となる窒素とリンが水田から流出している実態が明らかとなりました。



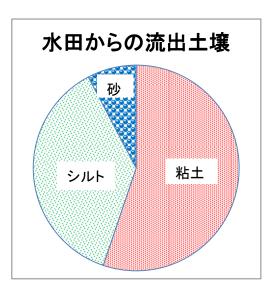


図1 水田土壌と水田から流出した土壌の粒径組成

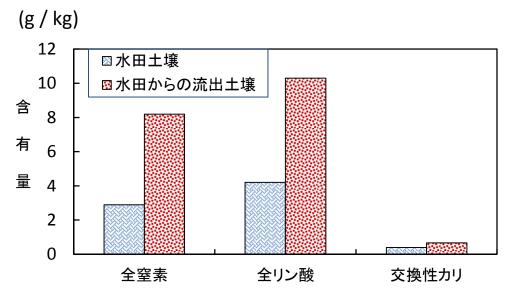


図2 水田土壌と水田から流出した土壌に含有する三要素の比較

水田から濁水を流すことは、水田の肥沃度低下にもつながります。水田の肥沃度を維持し、猪苗代湖の水環境を守るためには、

① 浅水代かき ② 代かき時の落水防止 ③ 代かき後、3日以上の止め水 により水田からの土壌流出を少なくすることが必要です。





経営所得安定対策等交付申請書を提出してください。

経営所得安定対策等交付申請書の取りまとめを各集落にお願いしています。交付申請書等の検収会を5月29日(木)・30日(金)に予定しておりますので、各集落の取りまとめスケジュールに沿って、必要書類を集落推進員さんに提出して下さい。詳しくは、各集落推進員、または、協議会事務局までお問い合わせ下さい。

お問合わせ先:猪苗代町農業活性化協議会事務局(町農林課):62-2116

"才才" [注意!

春は、「クマ」が冬眠から目覚め、食べ物を求めて活発に行動する時期です。 各地で「クマ」が目撃されており、近隣市町村では「クマ」による人身事故が発生しています。

「クマ」による被害防止のため、山菜採りなどで山に入る場合は次の事項にご注意ください。

〇出没状況を確認して危険な場所には近づかないでください。

(鳥獣害対策メールマガジンで情報提供しますので、町農林課にお申し込みください)

- 〇熊鈴、ラジオなど大きな音を出して自分の存在を知らせてください。
- 〇子グマを見たらそっと立ち去ってください。(母グマが攻撃することがあります)
- ※農作物などに被害があった場合は、町農林課までご連絡ください。

お問合わせ先:猪苗代町農林課:62-2116

「未来の夢たい肥」好評発売中

Oバラ堆肥(5.142円/kg) 配達も出来ます。成分含有量等

O小 袋(10kg入り:123円)

ペレット(15kg入り:185円)

JA あいづ 東部営農センターで販売中

〇定休日:土・日・年末年始

室素1.1%リン酸1.4%カリウム1.6%炭素窒素比20水分約43~45%

○お問合わせ先:猪苗代町優良堆肥製造施設:0242-85-8810

アグリいな

(猪苗代町地域農業活性化センター)

猪苗代町坂下4527番地

TEL 0242-85-7816

(旧福島県農業試験場冷害試験地)FAX 0242-85-7836

開所日 平日 8:30~17:15 Mail agriina@oregano.ocn.ne.ip